123 _号 2022.9



CONTENTS

2022年度 親和会定期総会ご報告/本部役員紹介	03
2022年度事業計画 (04~05
2022年度予算	06
2021年度 決算	07
2022年度全国保護者懇談会/講演会ご報告	08
キャリア形成補助金「自己応募型インターンシップ補助金」のご案に	内 09
2023年 保護者向けポータルサイト開設のご案内	10
学費自動引落のご案内	11
2021年度 親和会優秀者表彰制度受賞者一覧 1	2~13
Information	14
Schedule 2022年10月~ 2023年3月/保護者相談窓口のご案内	15

~表紙写真 協力団体からのコメント~

2022年5月6日(金)から5月31日(火)に「木漏れ日」をテーマに第101回創立記念降誕会を開催いたしました。昨年度に引き続きコロナ禍での開催ではありますが、昨年度より規模を拡大しイベントを実施しました。より多くの方に来場いただいたことにより、親鸞聖人の御生誕日の御祝いと本学の建学の精神を学内外問わず広く知っていただくきっかけになりました。親和会の皆様におかれましては、ご協力を賜りましたことに厚く御礼申し上げます。

〈龍谷大学学友会第101回創立記念降誕会実行委員会〉

第61回親和会定期総会(Web審議)ご報告

2022年5月11日(水)から18日(水)、第61回親和会定期総会(Web審議)開催

親和会総会は、年に一度、龍谷大学生の全保護者(保証人)の方へご案内を送付し、会計・会務の報告、予算の承認、理事及び監事の選出、その他事業を進めていく上で必要な事項を審議いただく、親和会として最も重要な会議です。

コロナ禍前は保護者懇談会とあわせて行っておりましたが、2020年は書面開催、2021年はWeb審議とさせていただきました。今年も新型コロナウイルス感染防止の観点から、Web審議といたしました。

4つの議案(①2021年度事業報告・決算、②2022年度新役員の選出、③2022年度事業計画・予算、④会則の改正)の審議結果については大学ホームページにも掲載しておりますとおり、全てご承認いただきました。保護者同士の親睦と学生達の学生生活が豊かなものになりますように、引き続き、親和会事業にご理解とご支援を賜りますようお願い申しあげます。



「保護者の方へ」大学ホームページキャプチャ

2022年度親和会本部役員紹介



会長 北條 悟



監事 藤賀 葉子



副会長 寺田 崇雄



監事 苧阪 友作



副会長 森保 務



常任理事 東津 貴子



副会長 桃園 美夏

2022年度 親和会事業計画

今後の新型コロナウイルス感染症の状況により、変更が生じる可能性があることをご了承くださいますようお願いいたします。

A.保護者対象事業

1,2022年度(第61回)親和会定期総会の開催

新年度 (2022年度) の親和会事業を審議・決定するため、会則第10条第1号に基づき定期総会を開催する。なお、2022年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、Web審議とする。

実施期間 2022年5月11日(水)~18日(水)

実施方法 Web審議

審議結果公表 5月20日(金)

- 2. 全国保護者懇談会(大学との共催)の開催
 - ■親和会 学生生活、修学状況、就職問題等について、直接教職員から説明・報告を受け、保護者が日頃抱えている疑問や問題等の解決をはかる。

また各都道府県における保護者同士の親睦・交流を深め、情報交換の場としても利用していただき、龍谷 大学ファミリーとしての絆を深める。

■大 学 保護者に本学の教育理念(学修支援、就職支援)を説明・報告し、その理解を求める。また意見聴取・ 交換をとおした相互理解を目指し、保護者と大学が一体となって、さらなる教育・研究の充実・発展を期す。

上記目的の実現のため、龍谷大学および龍谷大学親和会の共催事業として保護者懇談会を開催する。

開催地 全国29会場にて開催(大阪会場含む)

時期 2022年5月中旬~7月中旬

内容 ①大学代表挨拶、②親和会事業説明、③就職状況説明、④学修·就職懇談会等

3. 三者 (大学・親和会・校友会) 共催事業の開催

大学、親和会、校友会(卒業生組織)の三者による共催事業に取り組む。

●龍谷大学ホームカミングデー 2022開催

龍谷祭 (学園祭) の開催期間中に保護者・卒業生を対象とした見学企画イベントを開催する。

旧時·場所 2022年10月29日(土) 瀬田キャンパス

2022年11月6日(日) 深草キャンパス

| 内容 | 龍谷祭模擬店利用券配付、本願寺書院見学ツアー(11月6日)(予定)

②資格取得支援事業の開催

税理士や会計士等を目指す学生を対象に、龍谷大学校友会職域支部の職業会計人グループ (RAS) 会員の協力のもと、説明会・相談会・講習会等を開催する。

□日時 4月~12月にかけて適宜開催

4. 広報関連事業「親和会だより」発行、保護者向けホームページ更新

広報関連事業として「親和会だより」を年2回発行・郵送する。また、保護者向けホームページを更新し、インターネット上での情報提供を行う。

5. 保護者への成績表送付事業支援

大学から保護者への成績表送付により、保護者・学生・大学との教育連携が強化され、学修状況の改善が図られるよう取り組む。郵送費等の支援を行い、大学と連携し推進する。

送付時期 第2学期 (後期) 成績/2022年3月下旬

第1学期(前期)成績/2022年9月下旬(年2回予定)

|送付対象||各学部・短期大学部生(大学院生、留学生、卒業決定学生は除く)の保証人宛に発送

6. 龍谷総合学園学校保護者会連合会活動

龍谷総合学園学校保護者会連合会活動へ参画し、活動を推進する。

B.学生・大学支援事業

1. 親和会奨学事業の実施

●親和会海外研修奨学金制度

学生が自主的に計画した海外研修に対して奨学金を給付する。「自己研鑽コース (10万円以内)」と「研究コース (30万円以内)」の2コースで募集を行う。

2 親和会学生活動奨励金制度

学内外の活動を問わず、他の範となるべき優秀な業績をおさめた学生の団体に対して奨励金を給付する。

❸親和会学生救済型奨学金制度

修学の意思はあるが、保護者(家計支持者)の死亡・離職・失職等により学費工面が困難となった学生に対して、学費等支援を行う学生救済型の奨学金を給付する。

様々な分野で著しい成績・成果をおさめた個人・ゼミ・団体等に対し、学生が意欲的に自らの目標に向かって自己研鑽 することを奨励する。

2. 自然災害等救済支援活動の実施

親和会自然災害等特別見舞金制度

学生・保護者の自然災害等による被災者に対して見舞金を給付する。

3. 親和会助成事業の実施

●教育・研究活動助成制度

学生個人、または団体による自主的な学修・研究活動を支援することを目的として、課題研究発表会の開催や論文集作成等に対して助成を行う。

2特別助成制度

全国大会出場、周年記念事業等の臨時的な課外活動および大学事業に対して援助を行う。

4. 大学の学生支援事業への助成

龍谷大学が実施する学生支援事業に対して直接的な助成を行い、その事業の一層の充実および拡大を目指せるよう協力する。

5. 入学記念品の贈呈

歓迎の意を込めて、新入生に記念品を贈呈する。

6. 卒業時の表彰制度

卒業生の大学への帰属意識の醸成を目的として、在学中、優秀な活動・業績を収めた学生に対して、「親和会長賞」を贈呈し、卒業式においてその表彰を行う。

7. 防災備蓄品等整備に係る助成

全学的な防火・防災に対応し、災害発生時の対応を強化するため、大学の行う防災備蓄品等整備にかかる費用への助成を行い、親和会として危機管理対策の充実に寄与する。

8.「仏教の思想」科目テキストに係る助成

全学必修科目である「仏教の思想」科目を履修する入学生(編転入生含む)に対して、本科目のテキスト(「釈尊と親鸞」)の購入にかかる費用を助成する。

9. 新型コロナウイルス感染症対策にかかる助成

新型コロナウイルス感染症対策に関する支援として、大学が行う学生支援に助成を行う。

10. 積立金事業

将来的な展望に立ち、継続的に学生生活を支援し、親和会事業を円滑に運営できるよう積立金事業を実施する。

●奨学金積立金②学生施設・課外活動支援積立金③学生災害特定引当積立金④記念事業積立金

11. 大学募金活動への協力

教育・研究・学生活動支援や施設整備の環境整備等の目的で、大学が実施する募金活動に賛同し、寄付の呼びかけを行う。

2022年度 龍谷大学親和会予算 聲2022年4月1日 至2022年3月31日

						(単位:円)
	款	項	科目	予算額①	前年度予算額②	前年比予算額差異③ (①-②)
	1		会 費	159,131,000	158,228,000	903,000
des		1	会 費	144,221,000	143,381,000	840,000
収		2	入 会 金	14,910,000	14,847,000	63,000
<u></u>	2		寄付金	0	0	0
の	3		雑 収 入	20,000	20,000	0
部	4		資産運用収入	0	31,674	△ 31,674
	5		積立金取崩	0	30,000,000	△ 30,000,000
	6		前年度繰越金	73,663,781	46,438,535	27,225,246
			合計	232,814,781	234,718,209	△ 1,903,428
						(3)((1)

							(単位:円)
	款	項	目	科目	予算額①	前年度予算額②	前年比予算額差異③ (①-②)
	1			事 業 費	149,200,000	149,300,000	△ 100,000
		1		全国保護者懇談会実施費	43,000,000	43,000,000	0
		2		共催事業助成費	4,000,000	4,000,000	0
		3		広報事業費	5,000,000	5,000,000	0
		4		保護者成績表送付助成費	4,000,000	4,000,000	0
		5		奨学事業費	16,950,000	16,950,000	0
			1	親和会海外研修奨学金	3,000,000	3,000,000	0
			2	親和会学生活動奨励金	2,000,000	2,000,000	0
			3	親和会学生救済型奨学金	7,000,000	7,000,000	0
			4	親和会優秀者表彰費	4,950,000	4,950,000	0
		6		自然災害等特別見舞金	2,000,000	2,000,000	0
		7		親和会助成事業費	18,000,000	18,000,000	0
			1	教育·研究助成費	8,000,000	8,000,000	0
			2	特別助成費	10,000,000	10,000,000	0
		8		学生支援事業助成費	43,150,000	43,150,000	0
			1	クラブ活動助成費	10,000,000	10,000,000	0
			2	集団指導助成費	5,000,000	5,000,000	0
			3	学友会行事助成費	1,400,000	1,400,000	0
			4	学生災害補償費	900,000	900,000	0
			5	スクールバス運行助成費	10,000,000	10,000,000	0
			6	健康管理費	3,300,000	3,300,000	0
专			7	保健管理センター助成費	550,000	550,000	0
Ĥ			8	就職・キャリア支援助成費	10,000,000	10,000,000	0
支出の部			9	宗教教育助成費	2,000,000	2,000,000	0
部		9		新入生歓迎記念品費	4,500,000	4,500,000	0
HIL		10		卒業時表彰費	600,000	600,000	0
		11		防災備蓄品等整備助成金	1,200,000	1,200,000	0
		12		「仏教の思想」科目テキスト助成費	6,800,000	6,900,000	△ 100,000
	2			新型コロナウイルス感染症対策特別助成費	20,000,000	0	20,000,000
	3			親和会60周年記念事業実施費	0	30,000,000	△ 30,000,000
	4			運 営 費	21,800,000	21,800,000	0
		1		人件費	4,500,000	4,500,000	0
		2		印刷製本費	1,000,000	1,000,000	0
		3		郵便費	1,000,000	1,000,000	0
		4		出張旅費	6,500,000	6,500,000	0
		5		会議費	6,000,000	6,000,000	0
		6		記念品・謝礼費	2,000,000	2,000,000	0
		7		備品費	150,000	150,000	0
		8		雑費	150,000	150,000	0
		9		慶弔経費	500,000	500,000	0
	5			龍谷総合学園学校保護者会連合会費	1,236,180	1,210,000	26,180
	6			引当積立金	33,000,000	27,000,000	6,000,000
		1		奨学金積立金	15,000,000	20,000,000	△ 5,000,000
		2		学生施設・課外活動支援積立金	10,000,000	2,000,000	8,000,000
		3		学生災害特定引当積立金	5,000,000	5,000,000	0
		4		記念事業積立金	3,000,000	0	3,000,000
	7			予 備 費	7,578,601	5,408,209	2,170,392
	8			次年度繰越金(決算後に確定)	0	0	0
				合計	232,814,781	234,718,209	△ 1,903,428

2021年度 龍谷大学親和会決算 量2021年4月1日 至2022年3月31日

							(単位:円)
	款		項	科目	予算額①	決算額②	差異③(①-②)
	1			会 費	158,228,000	156,924,500	1,303,500
			1	会 費	143,381,000	15,150,000	128,231,000
収 및			2	入 会 金	14,847,000	141,774,500	△ 126,927,500
収入の部	2			寄付金	0	0	0
如	3			雑収入	20,000	163,400	△ 143,400
即	4			資産運用収入	31,674	3,579	28,095
	5	_		積立金取崩	30,000,000	30,000,000	0
	6			前年度繰越金	46,438,535	46,438,535	0
				合計	234,718,209	233,530,014	1,188,195
	款	項	目	科目	予算額①	決算額②	差異③(①-②)
	1			事業費	149,300,000	84,013,604	65,286,396
		1		全国保護者懇談会実施費	43,000,000	3,642,936	39,357,064
		2		共催事業助成費	4,000,000	170,000	3,830,000
		3		広報事業費	5,000,000	4,500,000	500,000
		4		保護者成績表送付助成費	4,000,000	3,848,188	151,812
		5		奨学事業費	16,950,000	8,311,000	8,639,000
			1	親和会海外研修奨学金	3,000,000	0	3,000,000
			2	親和会学生活動奨励金	2,000,000	1,900,000	100,000
			3	親和会学生救済型奨学金	7,000,000	1,600,000	5,400,000
			4	親和会優秀者表彰費	4,950,000	4,811,000	139,000
		6		自然災害等特別見舞金	2,000,000	0	2,000,000
		7		親和会助成事業費	18,000,000	9,316,010	8,683,990
			1	教育・研究助成費	8,000,000	3,771,010	4,228,990
			2	特別助成費	10,000,000	5,545,000	4,455,000
		8	1	学生支援事業助成費	43,150,000	41,236,660	1,913,340
			2	クラブ活動助成費	10,000,000	10,000,000	0
			3	集団指導助成費	5,000,000	5,000,000	0
			4	学友会行事助成費 学生災害補償費	1,400,000	1,400,000	
			5	アニの音補原員 スクールバス運行助成費	900,000	900,000	0
			6	健康管理費	3,300,000	3,300,000	0
			7	保健管理センター助成費	550,000	550,000	0
+			8	就職・キャリア支援助成費	10,000,000	10,000,000	0
支出の部			9	宗教教育助成費	2,000,000	86,660	1,913,340
ᄴ		9	_	新入生歓迎記念品費	4,500,000	4,361,500	138,500
立立		10		卒業時表彰費	600,000	555,060	44,940
EII)		11		防災備蓄品等整備助成金	1,200,000	1,200,000	0
		12		「仏教の思想」科目テキスト助成費	6,900,000	6,872,250	27,750
	2			新型コロナウイルス感染症対策特別助成費	0	0	0
	3	1		親和会60周年記念事業実施費	30,000,000	30,000,000	0
		2		保護者による学生応援企画助成費	0	10,840,070	△ 10,840,070
	4			運営費	21,800,000	6,818,499	14,981,501
		1		人件費	4,500,000	3,671,949	828,051
		2		印刷製本費	1,000,000	306,254	693,746
		3		郵便費	1,000,000	1,475,897	△ 475,897
		4		出張旅費	6,500,000	306,500	6,193,500
		5		会議費	6,000,000	319,120	5,680,880
		6		記念品・謝礼費	2,000,000	307,000	1,693,000
		7		備品費	150,000	107.150	150,000
		8		雑費 慶弔経費	150,000	187,150	△ 37,150 255,371
	5	9		慶	500,000 1,210,000	244,629 1,194,060	15,940
	6			引当積立金	27,000,000	27,000,000	15,940
	U	1		カヨ 根 立 並 奨学金積立金	20,000,000	20,000,000	0
		2		学生施設・課外活動支援積立金	2,000,000	2,000,000	0
		3		学生災害特定引当積立金	5,000,000	5,000,000	0
		4		記念事業積立金	3,000,000	3,000,000	0
	7	7		予備費	5,408,209	0	5,408,209
	8			次年度繰越金	3,408,209	73,663,781	△ 73,663,781
	3			△計	224 719 200	222 520 014	1 100 105

234,718,209

233,530,014

合計

1,188,195

全国保護者懇談会実施ご報告







龍谷大学および親和会の共催事業として、学生生活、修学状況、就職状況等の疑問点の解決や、不安を解消していただくことを目的に、保護者の皆様と教職員とが直接懇談する機会として、保護者懇談会を開催しております。

2020年度および2021年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、オンライン形式での開催となりましたが、今年度は3年ぶりに全国29会場にて対面開催することができました。

「学修懇談」「就職懇談」「留学説明会」「教職説明会」「学生生活相談」などの各種プログラムを開催し、合計1,647組2,130名の保護者の皆様にご参加いただきました。

また、オンデマンドプログラムを併用し、「本学のキャリア支援」の取り組みや、「各学部における学びのポイント」を紹介する動画を中心に4月25日(月)~7月31日(日)まで配信いたしました。

■親和会講演会



文学部臨床心理学科の名越康文客員教授をお招きし、 入澤学長との特別対談を実施。

精神科医でもある名越康文先生に、「自分を支える心の技法」と題し、コロナ禍という非常時における心の持ち方や、学生の方々への寄り添い方などについて、アドバイスをいただきました。名越先生は2023年4月開設の龍谷大学心理学部に客員教授として就任を予定されております。

対談の様子はこちらからご視聴いただけます

公開期間:2023年3月末日まで



■大学懇談会講演会*



イズミヤ株式会社 代表取締役社長 梅本友之氏(龍谷大学経営学部ご卒業)をお招きし、予測困難な時代に求められる人材や、コロナ禍における就職活動について、瀧本キャリアセンターとの特別対談を行いました。

※龍谷大学・親和会・校友会 (卒業生組織) の三者共催事業

対談の様子はこちらからご視聴いただけます

公開期間:2023年3月末日まで



2022年度キャリア形成補助金のご案内

インターンシップ、U・Iターン活動等に関する交通費・宿泊費を補助(年間上限5万円)

親和会からの「龍谷大学創立380周年記念事業特別助成費」の一部を原資に、2019年度より実施している事業です。

「企業や自治体が主催するインターンシップ」に自分自身で応募して参加する際や、地元で開催される「企業や団体の職場見学会」、「1day 仕事体験」などのU・Iターン活動に参加する際に、本補助金をご利用いただけます。帰省に合わせてイベントに参加する場合も本補助金をご利用いただくことが可能ですので、ぜひお子様にご案内ください。

募集期間 2022年3月23日(水)~2023年2月20日(月)

対象 1年次生・2年次生(3年次生の募集は終了しました) ※採用に直結(または直結すると想定される活動)は対象外

|応募方法|| 「龍大就職ナビ」(龍ナビ)またはキャリアセンター HPから「利用ガイド」を確認の上、申請してください。

※ご不明な点は、キャリアセンターで確認するようお伝えください。

〈2021年度利用件数〉

■学部別利用件数

学部	文	経済	経営	法	政策	国際	理工	社会	農	短大	大学院生	計
件数	2	2	1	1	0	2	2	0	0	0	0	10

■学年別利用件数

学部	1年生	2年生	3年生	4年生	大学院生	計
件数	0	3	7	0	0	10

※コロナ禍での実施で、緊急事態宣言の発出地域を補助の対象外としたため、2019年度と比較すると利用件数は大きく減少した。

〈2019年度利用件数〉

■学部別利用件数

学部	文	経済	経営	法	政策	国際	理工	社会	農	短大	大学院生	計
件数	65	72	57	45	42	58	23	30	61	0	5	458

■学年別利用件数

学部	1年生	2年生	3年生	4年生	大学院生	計
件数	5	10	426	12	5	458

※2020年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、多くのインターンシップが中止、オンライン化したこともあり、申請件数は0件であった。

〈利用した学生の感想〉

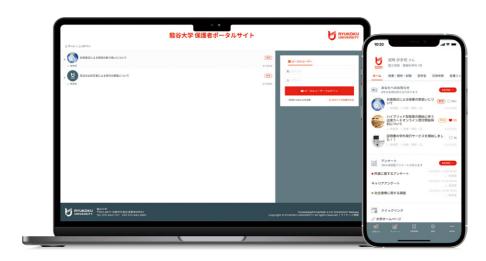
- インターンに参加したいが、交通費がかさむことに悩んでいた時にこの制度に出会いました。金銭面で活動をあきらめている学生を助けてくれる素晴らしい制度だと感じました。 終始、親切丁寧に対応してもらうことができ、安心して制度を利用することができました。
- ●地元での就職を考えている私にとって、交通費の補助がでることは大変ありがたいと思っています。この制度のおかげで、就職活動を前向きに行うことができていると実感しています。
- ●下宿生ということもあり、経済的に容易に地元に戻れる状況にない私にとって、とてもありがたい制度であった。
- Uターン就職やIターン就職を考えている学生は、積極的に利用すべき制度だと思った。
- 金銭的支援をしていただけるのはとても助かった。
- 申請のために何度も学校に行かないといけないのは少し大変だった。

その他、親和会からの「創立380周年記念事業特別助成費」により、保護者の方からお寄せいただいた様々な疑問や質問をまとめた「保護者のためのキャリア・就職支援Q&A情報集」を開設しています。

右のQRコードを読み込んで、ご活用ください。大学ホームページの「保護者の方」からもアクセスできます。



2023年3月 サービス開始予定 保護者向けポータルサイトを開設します



龍谷大学親和会創立 60 周年記念事業として、保護者向けポータルサイトを開設いたします。 お子様の成績表や時間割などを Web 上でご確認いただける総合サイトです。 保護者向けポータルサイトの詳細は、2023 年 3 月頃にご案内いたします。

〈ご利用いただけるサービス〉

- ●成績照会サービス
 - お子さまの成績状況をご確認いただけます
- ●時間割照会サービス

お子さまの履修科目・時間割をご確認いただけます

シラバス照会サービス

授業内容・到達目標・成績評価方法等の授業計画(シラバス)をご確認いただけます

- 学費の自動引落日および金額のご確認
 - 2023年度第1学期分の学費から自動引き落としとなります(P.11参照)。

自動引落日および金額をポータルサイトにて通知いたします。

大学からの各種お知らせ

年間スケジュールや、親和会事業計画、奨学金、キャリア・就職支援に関するお知らせなど、大学から の各種お知らせをご確認いただけます。

緊急度・重要度の高いお知らせは、個別にご登録いただいたメールアドレス等にもご案内します。

保護者様向け各種イベントのお申し込み

保護者懇談会やホームカミングデーなど、保護者様を対象としたイベントのお申し込みをポータルサイト トから行っていただけます。

※2022年9月現在の予定です。サービス内容は変更となる場合があります。

学費お支払い方法の変更 (銀行振込 → □座振替〈自動引落〉) について

2022年度までの学費お支払い方法は、本学が送付した学費納入用紙(学費納入のご案内)に基づき、学費請求先の皆様に銀行窓口等でのお振込みをお願いしておりました。

近年、皆様からは、平日の日中に銀行で振込手続きをする時間が取れないことや、コロナ禍の中で外出する不安などから、多くの高校や国立大学で導入されている口座振替方式への変更要望が多くなってきておりました。

また、現在、指定銀行窓口からのお振込みの際、銀行のサービスにより振込手数料が無料となっておりましたが、次年度以降、有料化される見込みとなっております。

このようなことから、**2023年度以降より、銀行振込から口座振替(自動引落)方式に変更させていただきます**(口座振替が不可能な場合は、別途対応させていただきます)。

正式なご案内および振替用口座登録のお願いにつきましては、11月以降に送付させていただきますので、よろしくお願いいたします。

※口座振替用口座は、一部を除きほとんどの都市銀行、地方銀行、ゆうちょ銀行、信用金庫等の口座をご指定いただけます。



2021年度 親和会優秀者表彰制度受賞者一覧

様々な分野で著しい成績・成果をおさめた個人・ゼミ・団体等を表彰し、学生が意欲的に自らの目標に向かって自己研鑽することを奨励する制度です。 *** *** *** *** *** ***

(1) 大学院優秀賞

学部	学部・研究科	学年	氏名
	真宗学専攻	M2	石山 惠然
	哲学専攻	M2	米田 雄哉
文学	日本史学専攻	M2	荒木 洋太朗
研究科	東洋史学専攻	M2	仁科 周弥
	臨床心理学専攻	M2	志賀 由梨
法学研究科	法律学専攻	M1	由里 悦子
経済学研究科	経済学専攻	M2	趙瑜
経営学研究科	経営学専攻	M2	福原 次信
社会学研究科	社会福祉学専攻	M2	谷 由紀子
	数理情報学専攻	M2	酒井 勇斗
	電子情報学専攻	M2	秋山 滉貴
7/II 334	機械システム工学専攻	M2	安藤 大貴
理工学	機械システム工学専攻	M2	吉田 陸
研究科	物質化学専攻	M2	廣田 翔吾
	情報メディア学専攻	M2	生野 優輝
	環境ソリューション工学専攻	M2	福岡 太一
	環境ソリューション工学専攻	M2	久保 星
実践真宗学	実践真宗学専攻	МЗ	小西 益子
研究科	実践真宗学専攻	МЗ	小島 かるな
政策学研究科	政策学専攻	M2	内海 ありさ
農学研究科	食農科学専攻	M1	立松 瑠伊
国際学研究科	言語コミュニケーション専攻	M2	柴山 和樹

(2) 学部優秀賞

	及/5 兵		
学部	学部・研究科	学年	氏名
	真宗学科	4	河原 知音
	仏教学科	4	張 亮
	哲学科哲学専攻	4	中山 志穂璃
	哲学科教育学専攻	4	西岡 郁香
1 337 dam	臨床心理学科	4	金子 千夏
文学部	歴史学科日本史学専攻	4	岡林 佐那
	歴史学科東洋史学専攻	4	馬場 崚
	歴史学科仏教史学専攻	4	吉岡 千捺
	歷史学科文化遺産学攻	4	西村 未羽
	日本語日本文学科	4	黒田 聡実
	英語英米文学科	4	野町 穂香
ATT 744 334 4-17	現代経済学科	4	小林 寛生
経済学部	国際経済学科	4	白濱 和也
経営学部	経営学科	4	田淵 七星
法学部	法律学科	4	田邉 晃汰
	数理情報学科	4	渡邊 和音
	電子情報学科	4	松川 大毅
TM 334 n	機械システム工学科	4	濱 幹太
理工学部	物質化学科	4	栢本 景史
	情報メディア学科	4	荒井 颯斗
	環境ソリューション工学科	4	中本 樹
	社会学科	4	犬丸 阿巳
社会学部	コミュニティマネジメント学科	4	出口 舞
	現代福祉学科	4	南 佳奈
政策学部	政策学科	4	岡田 遥
三 吹 24 47	グローバルスタディーズ学科	4	石居 史帆
国際学部	国際文化学科	4	井上 陽奈子
	植物生命科学科	4	山田 雅貴
農学部	資源生物科学科	4	村田 奈央
辰子司	食品栄養学科	4	安田 友未
	食料農業システム学科	4	大橋 すみれ
短期	社会福祉学科	2	福嶌 桃萌
大学部	こども教育学科	2	山本 裕果

(3) 学部教育賞

学部	学部・研究科	学年	氏名•団体名
	真宗学科	2	粂井 優典
	仏教学科	2	グエン ゴックトゥック
	哲学科哲学専攻	2	片岡 奈央子
	哲学科教育学専攻	2	笹垣 ひかり
	臨床心理学科	2	桂 章浩
	歴史学科日本史学専攻	2	井関 萌乃
	歴史学科東洋史学専攻	2	坂井 陸
文学部	歴史学科仏教史学専攻	2	飯田 陽斗
大子即	歴史学科文化遺産学専攻	2	熊谷 実夢
	日本語日本文学科	2	常松 遥奈
	英語英米文学科	2	川原 結香
	仏教学演習 ・	3•4	野呂靖ゼミ (23名) (3年) 石澤優紀・井上潤弥・大洞愛乃・小杭海法・落合夏実・梶川達貴・加藤明日香・髙垣美咲・藤谷照英・松尾良太朗・森本大海・宇都宮蒼史 (4年) 塚本みなみ・浅野尚徳・井上舜也・奥泰成・奥野智貴・尾立和香・ 菊田優妃・阪上琴美・中村紗菜・古川七海・森本成也

学部	学部•研究科	学年	氏名•団体名
文学部		1 5 4	京の拠り所・哲学科教育学専攻有志学生(29名) 〈1年〉岩田奈々・小澤凜・杉原吏紀・玉岡蒼生・西江美希・長谷川歩美・森川遥光 〈2年〉古谷晴・松下凌大・山田涼太郎・米田智英・米谷虹紀・竹村友佑・永島大輝 〈3年〉大西慧輔・岡野有希・加藤結愛・西田聖哉・堀未沙紀・森田祥平 〈4年〉大森脩貴・川井涼・川上立馬・田中紗姫乃・田中迅・原田佳威・藤原希緒・森美優・山下憲彰
	現代経済学科	3	浦島 愛
	現代経済学科	3	藤田 光
経済学部	現代経済学科	2	泥谷 拓真
	現代経済学科	2	松塚 虎大
	677 114 114 TV	1	掛川 舞
	経営学科	4	東 緋那美 1世紀
経営学部	経営学科	3	西 瑞樹
	経営学科 経営学科	2	宇田 美穂 松田 妃茉里
	在 五子科	<u> </u>	
		2•3	古川原明子ゼミ・石塚伸一ゼミ・浜井浩一ゼミ有志(4名) 〈2年〉北詩帆 〈3年〉丸毛稔貴・鉄矢愛雛・竹田峻也
法学部		3	若林三奈ゼミ・金尚均ゼミ (22名) 齋藤円・董琪然・奥田温斗・河窪亮弥・小林佳史・宮武直矢・稲谷颯・北村匠・ 永山大輝・西村力・弘田健将・本田航一・峯谷柊平・芳内翔・迫田礼夢・金田零央・ 出雲勇人・竹田果央・田村涼華・西村龍飛・三好倫太郎・安原菜緒
	物質化学科	4	川瀬 歩夢
理工学部	数理情報学科	3	渋谷 朋暉
	電子情報学科	3	小笠原 駿
先端理工学部	機械工学・ロボティクス課程	1	川口 真人
理工学部	情報メディア学科	3	田中美優
	環境ソリューション工学科	3	田中雄大
	社会学科	2	片岡 克望
	現代福祉学科	2	池田 杏奈
社会学部	現代福祉学科	2	奥田 美森
	社会学科コミュニティマネジメント学科	2	津田 和佳奈 竹岡 ゆいな
	コミユーノイマネンスノドチ科	3	阿部大輔ゼミ(11名) 石黒壮真・久保田夏樹・塩崎寧々・寺村美潮・三谷伊緒里・森田蒼・山本萌未・ 江口拓朗・竹内映人・松本安弘・池田七星
政策学部		3	深尾昌峰ゼミ(16名) 池上梨乃・大岡桜子・川西航平・志水香介・城之木敦・谷益伸・坪内真梨乃・ 中前愛実花・西河遥也・新田圭祐・原千紘・松山真子・安井慶子・藤田悠斗・ 木原みなみ・室屋和加奈
	国際文化学科	1	王 瑞旺
国際学部	国際文化学科	2	嘉屋 碧輝
四水子即	国際文化学科	3	今中 野々香
	グローバルスタディーズ学科	3	甲斐 柚希
	植物生命科学科	3	熊谷真由
農学部	資源生物科学科	3	平山 沙羅
展子即	食品栄養学科	3	和岡 和穂
	U A I= U Mai	2	チーム「藍と糀の人たち」(5名) 石山真衣・柿沼萌香・中山美代子・湯浅弓花・吉田那由
短期大学部	社会福祉学科	1	佐藤 亜美
	こども教育学科 国際経済学科	1	井上 純香
《文文文》 ☆7	国際給資子科	3	松田 智美
経済学部		2	小蚊 書之
政策学部	政策学科	3	小島 友里
政策学部 法学部	政策学科 法律学科	3	小島 友里
政策学部	政策学科		

Information

複数在籍者の親和会費一部返金 手続きについて(1回生保護者対象)

親和会費については、「1会員(保護者)1会費」としています。本学にお子さまが2名以上在籍している場合は、最上級生1名分を除き、親和会費をいただいておりません。

ただし、新入生については、入学手続きの関係により会費を一律にいただいておりますので、同封の会費返金申請書にて返金申請をお願いいたします。お手数ですが、親和会事務局までFAXまたはご郵送ください。

親和会ホームページのご案内

龍谷大学のホームページの中に「保護者の方」 のページがあります。ここが親和会のホームペー ジとなります。主な内容は、以下のとおりです。お 時間のある時に、ぜひアクセスしてみてください。

- ◆大学の最新情報
- ◆保護者のための進路・就職支援Q&A情報集
- ◆進路・就職支援拠点のご案内(東京オフィス・大阪梅田キャンパス・キャリアセンター)
- ◆親和会事業計画
- ◆会則
- ◆親和会だより

その他、学費・奨学金、成就館、公開講演などの情報にもアクセスできます。

☞アクセス方法:「龍谷大学」のホームページ (https://www.ryukoku.ac.jp/) にアクセス

▶「保護者の方」をクリック

農学部 植物生命科学科・資源生物科学科 の名称変更について

2023年4月より、植物生命科学科を「生命科学科」へ、資源生物科学科を「農学科」へ名称変更いたします。

「生命科学科」

近年の農学における基礎科学分野の進展と拡大に伴い、植物に加え微生物、動物の生命現象やゲノム工学のような応用科学分野を包括する「生命科学」に関する最先端の学びを展開します。

「農学科」

農業生産の基礎となる作物学、園芸学、育種学、 土壌肥料学、植物保護学、品種保全学などの農 業生産科学の根幹となる教育と研究をより深化さ せます。

2022年度第1学期(前期)成績表を 保証人様宛に送付します

9月下旬に、第1学期(前期)の成績表を送付いたします。学修状況の確認、親子間のコミュニケーション等にお役立ていただければと思います。

なお、各種ご案内などを送付させていただくため、送付先住所等に変更がある場合は、各学部教務課で「保証人の住所変更手続き」を行ってください。(学生ご本人による所定様式の提出が必要です)

龍谷ミュージアムのご案内

展覧会情報

2022年9月17日(土)~11月23日(水・祝) 〈秋季特別展〉

「博覧―近代京都の集め見せる力―」 初期京都博覧会・西本願寺蒐覧会 仏教児童博物館・平瀬貝類博物館

明治から昭和戦前期に京都で開催、開設された展覧会や博物館では、大きな目的を掲げ、工夫を凝らし資料を集め展示していました。本展では、当時の主催者側の展示に対する熱い思いを探りたく思います。



- ※親和会員(保護者)の皆様は、龍谷ミュージアム受付で「親和会だより」をご提示いただくと、同伴者を含めて2名様まで無料でご観覧いただけます。裏表紙の龍谷ミュージアムご優待証に記載の期間中、何度でも利用可能です。ぜひ、ご来館ください。
- ※最新情報は龍谷ミュージアムホームページでご確認ください。混 雑時は予約優先となります。
- ※設備改修工事のため、2022年12月中旬~2023年3月末まで休館 します。

問い合わせ先:龍谷ミュージアム Tel.075-351-2500 ホームページ:https://museum.ryukoku.ac.jp/

Schedule [2022年10月~2023年3月]

月	内 容	日にち	対 象	
	授業実施日	10 (スポーツの日)	全学共通	
	報恩講	18	全学共通(終日休講)	
10月	履修辞退受付期間 (第2学期、第3クォーター)	10 ~ 14	学部・大学院	
		20 • 21	短	
	龍谷祭 (瀬田)	29 • 30	全学共通(29日:終日休講)	
	授業実施日	3 (文化の日)	全学共通	
	龍谷祭 (深草)	4~6	全学共通(4日、5日:終日休講)	
11月	第4クォーター授業開始	16 • 17 、 21 • 22 、 26 、 12/2	先	
	履修辞退受付期間 (第4クォーター)	28 ~ 12/2	先	
	集中講義	15 • 16 、 19 • 20	短	
12月	補講期間	21 ~ 23	短	
12月	冬期休業	27 ~ 1/5	全学共通	
	一斉休暇	29 ~ 1/5	全学共通	
	授業再開	6	全学共通	
	後期授業終了	18	短	
	第2学期授業終了	20	学部・大学院	
1月	集中補講期間	19 ~ 21	短	
	集中補講日	19 • 21	全学共通	
	第2学期定期試験期間	23 ~ 28	学部・大学院	
	後期定期試験期間	23 ~ 28	短	
	定期試験予備日	1	全学共通	
2月	集中・補講期間	2~3、6	短	
2/3	春期休業	2 ~ 3/31	全学共通	
	追試験期間	16~18	全学共通	
	卒業式	16	深草キャンパス/文・済・営・法・政・国・短	
3月		17	瀬田キャンパス/理・社・農 (大学院含む)	
3月		18	深草キャンパス/大学院(文・法・済・営・政・国)	
	学年終	31	全学共通	

※略称「文」=文学部 「済」=経済学部 「営」=経営学部 「法」=法学部 「理」=理工学部 「先」=先端理工学部 「社」=社会学部 「国」=国際文化

「国」=国際文化学部、国際学部

「大学院」=全研究科対象

「政」=政策学部 「農」=農学部

深草)

「短」=短エチ部・・元」=元端壁エチ部・・元』=元五チョ 「短」=短期大学部 「学部」=全学部(短・大学院除く)対象

「全学共通」=学部・大学院・短の全対象

Schedule [保護者用]

開催日	内容	開催日	内容
2022年9月26日(月)	第1回親和会役員会	2022年11月6日(日)	ホームカミングデー(シ
2022年10月29日(土)	ホームカミングデー(瀬田)	2023年1月下旬	第2回親和会役員会

保護者相談窓口のご案内

親和会では保護者(保証人)の皆様の疑問にお応えするべく、直通電話とメールアドレスを設けております。 親和会事業はもちろんのこと、大学に対するお問い合わせやご相談・ご要望など、お気軽にお寄せください。

保 護 者 相談窓口 (親和会事務局) 直通電話:075-645-2780 ※9時~17時(土・日・祝日・大学一斉休暇日休業)

メールアドレス: sinwakai@ad.ryukoku.ac.jp

ホームページ : https://www.ryukoku.ac.jp/link/parents.html

ブランドストーリー

世界は驚くべきスピードでその姿を変え、 将来の予測が難しい時代となっています。 いま必要なことは、「学び」を深めること。 「つながり」に目覚めること。 龍谷大学は「まごころある市民」を育んでいきます。

自らを見つめ直し、他者への思いやりを発動する。 自分だけでなく他の誰かの安らぎのために行動する。 それが、私たちが大切にしている 「自省利他」であり、「まごころ」です。 その心があれば、激しい変化の中でも本質を見極め、 変革への一歩を踏み出すことができるはず。

探究心が沸き上がる喜びを原動力に、 より良い社会を構築するために。 新しい価値を創造するために。

私たちは、大学を「心」と「知」と「行動」の拠点として、 地球規模で広がる課題に立ち向かいます。 1639年の創立以来、貫いてきた進取の精神、 そして日々積み上げる学びをもとに、様々な人と手を携えながら、 誠実に地域や社会の発展に力を尽くしていきます。

豊かな多様性の中で、心と心がつながる。人と人が支え合う。 その先に、社会の新しい可能性が生まれていく。 龍谷大学が動く。未来が輝く。

You, Unlimited

龍谷大学の教育

あらゆる「壁」や「違い」を乗り越えるために、「まごころ」を持ち、「人間・社会・自然」について深く考える人を育む。 それが、龍谷大学の教育のあり方です。

自分自身を省み、人の痛みに感応して、 他者を受け容れ理解する力を持つ。 人類が直面するリアルな課題と真摯に向き合う。 そして様々な学びを通じて本質を見極める目を養い、 自らの可能性を広げていきます。

親和会・親和会だよりに関するご意見、ご要望などは下記までお寄せください。

龍谷大学 親和会事務局

編集:龍谷大学 親和会だより編集委員会 〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町67 Tel:075-645-7888 Fax:075-642-8867

Mail: sinwakai@ad.ryukoku.ac.jp

https://www.ryukoku.ac.jp/link/parents.html

